

INAMI いなみ

2010・10 No.183

広報

国道 425 号切目川バイパス一部開通

切目川ダム事業の動向について

座談会「町長と彩りトーク」

ご意見・ご提言の一部をご紹介しますVol.2

生活習慣を改善しませんか？

今年も栄養・運動教室を開催します



Contents

切目川ダム事業の動向……………	2
町長と彩りトークQ&A……………	3
まちのできごと……………	4
国民年金こんな場合には届出を……	5
健康ひろば……………	6～7
お知らせ……………	8～9
ひきこもり家族教室のご案内……………	10
短歌・ぶらす一品のおかず……………	11
町長メッセージ……………	12

8月22日

一般国道425号

『切目川バイパス』開通！ (田ノ垣内～高串)



田ノ垣内～上洞地内で工事が進められている一般国道425号『切目川バイパス』(切目川ダム付替国道)で、8月22日に全長3.6kmのうち田ノ垣内～高串までの1.3kmが開通しました。狭く曲がりくねった道が、大型車もスムーズに対向できる美しい道となり、通過時間も約1/3に短縮。地元住民の長年の願いが叶えられ、多くの人が開通の喜びを分かち合いました。



▲パレードの様子



▲もちまきにもたくさんの方が集まりました



▲子どもみこしも登場！
わっしょい、わっしょい！

今回の開通区間の概要

区 間：田ノ垣内～高串 延長：約1.3km
幅 員：一般部7.0m(車道2.75m×2、路肩0.75m×2)
トンネル部6.5m(車道2.75m×2、路肩0.50m×2)
事業費：約29億円



切目川ダム事業の動向(進捗)について

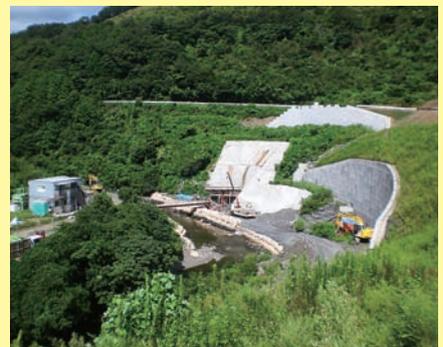
現在、国道425号の道路拡幅工事を上洞に向かって進め、ダム工事としては転流工(注)などの工事を施工中です。

なお、この転流工が完成すれば切目川ダムの本体工事の着手が可能となります。

しかし、現在国の方では「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」を設置し、建設の是非を検証することとなっており、この切目川ダムも再検証の対象となっています。

この検証内容については、9月を目処に中間とりまとめができる予定で、現在進めているダムとダム以外の治水対策について比較し、利水(水道・用水等)の観点も含め、様々な方向で総合的に再度検討されることとなっています。

(注) 川に水が流れているとダムの本体工事ができないため、工事に支障がないように水の流れを切り替えるトンネル(仮排水路)を掘る工事です。



▲転流工施工現場



座談会

町長と彩りトーク Q&A Vol.2

町内の女性が参加しやすい懇談の場をつくろうと、座談会「町長と彩りトーク」を今年度から開催しています。日ごろ感じている様々な思いやアイデアをざっくばらんに町長とおしゃべりして、女性の視点から将来の印南町を彩っていくというコンセプトになっています。ここでは、みなさまから頂いたご意見やご提言の一部をご紹介します。



Q 猫やカラスなどがごみを荒らします。対処方法はないですか。

A 町では、生ごみ処理機等の購入費の一部（購入金額の2分の1で、上限は生ごみ処理機で2万円、コンポストおよびEM容器は3千円です。）やごみ集積施設設置費の一部（3戸以上の世帯がごみ集積施設を設置しようとする場合は、設置する費用の2分の1上限5万円です。）を助成しています。



ただし、それだけではなく生ごみを減らす、食材を多く買すぎない、つくりすぎない、残さないなどの各家庭での工夫が必要です。生ごみを出すときは、水分を切って新聞紙などで包んで袋に入れるなどの処理をしたうえで、必ず指定袋に入れてください。

Q 木や植え込みが繁って見通しが悪くなり、通行が危険で治安が悪いと思います。切ってもらえますか。



A 民家の庭樹など民有地の植物の管理は、その土地の所有者または管理者が適切に行わなければならないものです。ご近所の庭木が道路にはみ出して困るなどの場合は、そのお宅の方にお話しただくか、直接言いにくい場合は、自治会などで地域として取組むよう話し合ってみてはいかがでしょうか。

また、道路に植えられた街路樹や植え込みについては役場へご連絡ください。いずれの場合も、現場の状況によってはすぐに対処できない場合もありますが、職員が現地を調査し、対応を検討します。

Q 古い消火器を捨てる時はどうしたらいいですか。

A 古くなった消火器は、通常の燃えないゴミとしては収集されませんので、消火器販売店など（電話帳で検索できます）に廃棄依頼してください。（廃棄費用1,000円から2,000円程度かかります。）

役場では、消火器の引き取りは行っていませんが、ご自分で消火器販売店を調べる手段がない場合は、販売店などをご紹介しますのでお問い合わせください。



Q 燃えない複雑ごみ（第5週）は数カ月に1回の収集となっていますが、もう少し回数を増やしていただけませんか。また、アルミ缶を町で集めて売却すれば収入になるのでは。



A 複雑ごみは通常のごみに比較し量が少ないため第5水曜日に設定しています。ご家庭においてストックしていただき現状の第5水曜日をお願いします。また、アルミ缶は売却すれば収入になりますが、現状の収集形態を変える必要があり、民間に委託している収集料も高くなります。アルミ缶は各学校PTAが行っている集団回収やボランティアの方の収集にご協力をお願いします。

■ お問い合わせ先 秘書政策室 ☎42-1736

まちの できごと

8月7日(土)



▲盆踊り大会の様子

印南町文化協会主催の盆踊り大会が開かれました



▲マジックショーも開催

子どもからお年寄りまで約400人が集まり、浴衣姿で楽しく踊りました。また、マジックショーや福引も行われ、会場は大いに盛り上がりました。

8月24日(火)/9月1日(水)

国勢調査指導員・調査員の説明会が行われました

国勢調査は統計法に基づき5年ごとに実施される最も重要な統計調査で、今年が調査の年になります。実際に町民のみなさまに対して調査に何う調査員(44名)とその調査員の支援及び調査書類の検査等を行う指導員(7名)の説明会が開かれました。

国勢調査の説明を受ける調査員のみなさん▶



9月1日(水)

印南町管工事業協会より災害時給水袋を寄付いただきました

管工事業協会より災害時給水袋400枚を印南町に寄付いただきました。災害時は水の確保が死活問題になります。今回寄付いただいた給水袋は飲用水を6ℓ貯蔵でき、持ち運びやすいようにリュックにして背負うことができます。本当にありがとうございました。



▲贈呈式の様子



▲玄素町長も災害時給水袋をリュックにして背負ってみました

8月28日(土)

紀州路クリーン大作戦2010が行われました

夏のきびしい日差しの中、道路ふれあい月間の一環行事として毎年行われている『紀州路クリーン大作戦』が、今年は印南町観光協会、文化協会、建設業協会、シルバーボランティア、町職員有志らにより実施され、町道等の草刈や缶・ビン・ごみの回収等の美化活動をおこないました。参加者は85名。



▲紀州路クリーン大作戦の様子



◀イサキを放流する園児たち

町の魚「イサキ」の稚魚を放流

町の魚であるイサキを増やそうと行っている紀州日高漁協印南町支所青年部の放流事業で、印南幼稚園とあけぼの保育園児約50名が印南漁港にイサキの稚魚を放流しました。

9月7日(火)

国民年金 こんな場合には必ず届出を！

手続きをしないでそのままにしておくと、年金が受けられなくなったり、減額されることがありますのでご注意ください。

国民年金 こんな場合には必ず届出を！

こんな場合は		届出先
 二十歳になった	厚生年金・共済組合加入者以外は国民年金に加入の手続きをする	第1号被保険者→役場 第3号被保険者→配偶者の勤務先
 会社を退職した	国民年金に加入の手続きをする (被扶養配偶者も同様)	役場
 結婚や退職等で配偶者の扶養になった	第3号被保険者への種別変更の手続きをする	配偶者の勤務先
 働きはじめて配偶者の扶養からはずれた	第3号被保険者から第1号または第2号被保険者への種別変更の手続きをする	第1号被保険者→役場 第2号被保険者→勤務先
 配偶者の会社が変わった	引き続き第3号被保険者となる手続きをする	配偶者の新しい勤務先

第1号被保険者とは……自営業や農業、学生、無職の方など

第2号被保険者とは……厚生年金・共済組合に加入している会社員・公務員など

第3号被保険者とは……第2号被保険者に扶養されている配偶者

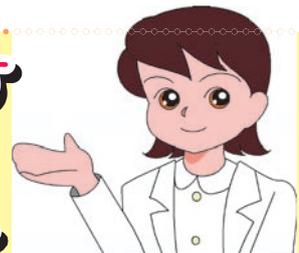
※手続きには年金手帳や書類が必要な場合もありますので、お問い合わせください。

お問い合わせ先 住民福祉課 ☎42-1738

10月は「骨髄バンク推進月間」です

骨髄バンクにご協力ください

～命のボランティア、ドナー登録～



骨髄移植とは、白血病や再生不良性貧血などの病気によって、正常な造血が行われなくなってしまった患者さんの骨髄幹細胞を、健康な方の骨髄幹細胞と入れ替える（実際は骨髄液を点滴静注する）ことにより、造血機能を回復させる治療法です。

日本では「骨髄バンク事業」が1992年から開始され、これまでに多くの患者さんを救う実績をあげています。しかし、一人でも多くの患者さんを救うためには、一人でも多くのドナー登録が必要です。

ドナーを待つ患者さんにとっては、あなたの登録が、大きな希望になります。

【お問い合わせ先】 御坊保健所 ☎22-3481（毎月第一、第三水曜日午後2時～午後3時）

または、日本骨髄バンク フリーダイヤル0120-445-445（通話無料）へ

健康ひろば

献血～ご協力をお願いします～

日 程 10月8日(金)
 時間と場所 9時30分～11時 印南町商工会
 12時30分～14時 しらこ企業団地内
 中紀精機(株)
 14時30分～16時 稲原防災センター

乳幼児健診

場 所：印南町保健センター

◆1歳6か月児健診：10月14日(木)

平成21年1月～3月生。

* 歯科健診もあります。

◆乳幼児健康相談：10月18日(月)

平成22年3月生・21年8月生・20年7月生。

* 6か月児にはブックスタート・1歳、2歳児にはむし歯予防のお話もあります。ぜひご参加ください。

◆4か月・10か月児健診：10月28日(木)

平成21年11～12月生。22年5～6月生。

* 印南中学校の思春期体験学習も同時実施となります。



はつらつママ教室

日 時 10月21日(木) 午後1時30分～3時

場 所 印南町保健センター

内 容 「妊娠中の栄養」をテーマに栄養士のお話です。
 家族の健康はバランスのよい食事から！
 栄養士さんと一緒に考えてみましょう！



ひまわり教室

月 日	内 容
10月15日(金)	運動会ごっこ

《集 合》9時30分 体育センター

《持ってくるもの》お茶・タオル・出席ノート

うわぐつを持ってきてください。

日本脳炎予防接種Ⅱ期再開のお知らせ

Ⅱ期(9歳～13歳未満のみ)の対象の方は、希望により接種ができるようになりました。
 医療機関への依頼書が必要ですので事前に保健センターへお申し出下さい。

10月	
1	金 稲原西保育園 おやこ食育教室
2	土
3	日
4	月
5	火 川又倒れんジャー
6	水 倒れんジャー
7	木
8	金 献血
9	土
10	日
11	月
12	火 川又倒れんジャー
13	水 倒れんジャー いきいきサロン
14	木 1歳6か月児健診 脳トレサロン
15	金 ひまわり教室
16	土
17	日
18	月 乳幼児健康相談
19	火 川又倒れんジャー 育児サークル交流 おやこ食育教室
20	水 倒れんジャー
21	木 はつらつママ教室
22	金
23	土
24	日
25	月 山口健康相談
26	火 川又倒れんジャー
27	水 倒れんジャー いきいきサロン
28	木 4か月・10か月児健診 思春期体験学習
29	金
30	土
31	日

お問い合わせ先

保健センター ☎43-8060 FAX.43-8061

☆自分のペースで、汗を流してみませんか!?☆

食欲の秋、運動の秋、そして生活習慣改善の秋がやってきました。

毎年秋から冬にかけて栄養・運動教室を開催していますが、今年も、肥満解消・メタボ対策・筋肉強化を目標に、二つの運動教室を、下記日程で開催します。

◆生活改善(お腹すっきりスリム)教室のお知らせ

将来、心臓病や脳卒中・がん等の生活習慣病を発症しないように、健康な体を作りましょう！
 友達・ご近所お誘い合わせて、1人でも多くの皆様のご参加をお待ちいたします。



◆生活改善(お腹すっきりスリム)教室のお知らせ

対象者	住民の方なら、どなたでもOK!	
日時	各コースとも毎週金曜日 全7回	
	Aコース	Bコース
	22年11月5日(金)~12月17日(金) 午後7時~8時30分	23年1月14日(金)~2月25日(金) 午後7時~8時30分
場所	切目川防災センター	印南町保健センター
内容	「食生活の振り返りとダイエットのための工夫」講師 橋本 和代 栄養士 「メタボ解消トレーニング」講師 フィットネスアクト 健康運動指導士	
参加費	無 料	
定員	どちらも先着30名	
申し込み	10月20日(水)までに 保健センター (☎43-8060) へ	

◆いきいき運動教室のお知らせ

印南の町を元気にかえる！筋肉鍛えてパワーアップ！

みんなで楽しく身体を動かして、介護の必要な状態になることを防ぎましょう。

ぜひ、お申し込みください。



《開催内容》

対象者	65歳以上の切目川・切目・印南地区住民の方(23年度は稲原・真妻地区)
日時	22年11月17日~23年2月9日の毎週水曜日 全12回 (年末年始は休み・予備日 2月16日) 午前9時~午後1時
場所	メディカル&フィットネス アクト(北出病院敷地内)
内容	ストレッチング・気功 *希望により温水プールでの歩行や筋力トレーニングもあり
参加費	無料 弁当を注文する方は実費(500円程度) *弁当持参は可能ですが、その場合は事前に連絡ください
送迎について	アクト専用のバスで送迎 駐車場所: 切目川地区(切目川防災センター) 切目地区(印南町保健センター) 印南地区(印南町役場前)
定員	先着20名
申し込み	10月20日(水)までに役場住民福祉課 地域包括支援センター(☎42-1738)へ

★ 調停委員による民事・家事調停相談会開催のお知らせ

御坊調停委員懇話会では、下記の通り、調停相談会を開催します。土地や建物についての貸借、境界の争い、金銭の貸借、サラ金などの問題や、交通事故の損害賠償の問題、婚約や離婚、遺産分割等の問題、その他親族間家庭内のいざこざ等でお困りの方、または、調停手続き等でお困りの方はご相談ください。相談料は無料です。秘密は守られます。

日 時	場 所
11月13日(土) 10:00~15:00	由良町中央公民館 (由良町網代 ☎0738-65-2418)
11月27日(土) 10:00~15:00	美浜町松原地区公民館 (美浜町吉原 ☎0738-23-0999)

【お問い合わせ先】 和歌山地方・家庭裁判所御坊支部、御坊簡易裁判所 ☎0738-22-0006
 主 催 御坊調停委員懇話会
 後 援 和歌山地方裁判所御坊支部
 和歌山家庭裁判所御坊支部
 御坊簡易裁判所

「緑の募金運動」 ご協力ありがとうございました

皆様にご協力いただきました募金は、総額404,897円となりました。(財)和歌山県緑化推進会を通じて、地域や学校の緑化推進に役立てられます。今後ともご支援とご協力をよろしく願います。



POINT 災害用伝言ダイヤルの基本操作法

「171」をダイヤル

録音は「1」、再生は「2」をダイヤル
※暗証番号を設定する場合は別操作

録音は自宅の電話番号、再生は安否を知りたい被災者の電話番号をダイヤル

「1#」をダイヤル。録音の場合は30秒以内でメッセージを入れる。
再生の場合は録音された伝言が流れる

「9#」をダイヤルし、録音を終了

+ 医師が『あなたの健康づくり』をサポートします

☆一般健康相談窓口を下記のとおり開設いたします。

開 設 日 時	場 所
10月12日(火) 13時30分から	日高医師会館
11月 9日(火) 13時30分から	日高医師会館
12月14日(火) 13時30分から	日高医師会館

☆この相談はいずれも『従業員50人未満の企業に勤める方』に限ります。

☆この相談はいずれも無料です。

【お問い合わせ先】 日高・有田地域産業保健センター
〒644-0002 御坊市藪290
☎0738-22-5344

平成23年度 県立田辺産業技術専門学院 生徒募集案内

10月選考

募 集 学 科 自動車工学科、観光ビジネス科、溶接板金科

受験対象者 高等学校卒業(見込)者以上40歳以下

選 考 日	平成22年10月22日(金)午前9時30分から
選考方法	筆記試験(国語・数学)及び面接
受付期間	平成22年10月4日(月)～13日(水)まで

2月選考

選 考 日	平成23年2月4日(金)午前9時30分から
選考方法	筆記試験(国語・数学)及び面接
受付期間	平成23年1月11日(火)～24日(月)まで

※2月選考の募集人員等は10月選考の状況に応じて決まります。

願書配布受付場所 県立田辺産業技術専門学院又はハローワーク

選考場所 県立田辺産業技術専門学院又は新宮地域職業訓練センター

【お問い合わせ先】 県立田辺産業技術専門学院
〒646-0011 田辺市新庄町1745-2

☎0739-22-2259

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/060702/>

『戦没者遺児による慰霊友好親善事業』の参加者募集

本年度は事業実施20周年記念事業として「洋上慰霊」を実施します。費用は参加費として8万円です。＜実施地域＞

- ・ミャンマー
- ・マリアナ諸島
- ・マーシャル諸島
- ・洋上慰霊

【お問い合わせ先】

財団法人 日本遺族会事業課事業係

☎03-3261-5521 (内線3656～8)



お知らせ



平成23年度 和歌山県農業大学校(専修学校)学生募集

◎募集人員 40名

試験種別	受験資格	願書受付	試験日
推薦入試	原則として県内に住所を有し、平成23年3月に高等学校を卒業見込みの者	10月20日(水)～ 11月4日(木)	平成22年11月10日(水) 午前10時から
一般入試(一次)	原則として県内に住所を有し、高等学校等卒業又は平成23年3月に卒業見込みの者	12月1日(水)～ 12月15日(水)	平成22年12月21日(火) 午前10時から
一般入試(二次)		3月1日(火)～ 3月15日(火)	平成23年3月17日(木) 午前10時から

<注意>一般入試の二次試験は、一次募集で定員を満した場合は実施されません。

【お問い合わせ先】 和歌山県農業大学校

〒649-7112 伊都郡かつらぎ町中飯降422 ☎0736-22-2203

又は 各振興局農業振興課まで



和歌山県にお住まいのみなさまへ 近畿圏交通実態調査にご協力をお願いいたします

平成22年10月～11月に近畿地方にお住まいのみなさまを対象とした近畿圏交通実態調査を実施します。

この調査は、無作為に抽出されたご家庭へ郵送により調査票を配布いたします。調査票がお手元に届きましたら上記の目的をご理解のうえ、調査にご協力頂きますようよろしくお願いいたします。

【調査主体】 京阪神都市圏交通計画協議会

【お問い合わせ先】 和歌山県県土整備部道路局道路政策課 ☎073-441-3116



平成23年 成人式実行委員の募集!!

—記念すべき晴れ舞台を自分たちの手で作り上げてみませんか—

開催日 平成23年1月9日(日)

教育委員会では、成人式2部「二十歳の集い」の企画・運営に携わっていただく実行委員を、新成人の皆様から募集します。ご応募いただける方は、教育課までご連絡ください。皆様のご応募お待ちしております。

応募資格：平成2年4月2日～平成3年4月1日生まれの方

活動内容：成人式2部「二十歳の集い」の企画・運営

応募期限：平成22年10月22日(金)

申込方法：教育課まで、電話・ファックス等で住所・氏名・電話番号をご連絡ください。なお、11月中旬に第1回実行委員会の開催を予定しています。

【お問い合わせ先】 教育課 ☎42-1700 Fax42-1577



▲昨年度の「二十歳の集い」の様子

オータムジャンボ宝くじ

発売期間
9/27(月)～
10/19(火)
抽選日10/26

1等・前後賞合わせて
2億5千万円

1枚
300円
売り切れしだい終了

1等：1億5,000万円／前後賞各5,000万円 2等：1,000万円

この宝くじの収益金は市町村の明るくすみよいまちづくりに使われます。(財)和歌山県市町村振興協会

思春期・青年期 ひきこもり家族教室のご案内 (日高・有田)

ひきこもりは、さまざまな要因が複雑にからみあっておこるメンタルヘルス上の問題です。家族教室は、ひきこもりについて学んでいただくことで、家族が不安や孤立感をやわらげ、回復につなげる力を得ていただくことを目的としています。ぜひご参加ください。

対 象：県内にお住まいで、ひきこもりの問題を抱える方のご家族（先着30名）

内 容：全3回

場 所	御坊保健所 (〒644-0011 御坊市湯川町財部859-2)	湯浅保健所 (〒643-0004 有田郡湯浅町湯浅2355-1)
第1回	10月4日(月) 13:30～15:30 『ひきこもりからの回復に向けて』 和歌山大学保健管理センター所長 精神科医 宮西 照夫 氏 『当事者からのメッセージ』	12月6日(月) 13:30～15:30 『円滑なコミュニケーションで気持ちよく』 高野山大学文学部 臨床心理士 森崎 雅好 氏
第2回	11月29日(月) 13:30～15:30 『円滑なコミュニケーションで気持ちよく』 高野山大学文学部 臨床心理士 森崎 雅好 氏	12月24日(金) 13:30～15:30 『ひきこもりからの回復に向けて』 和歌山大学保健管理センター所長 精神科医 宮西 照夫 氏 『当事者からのメッセージ』
第3回	12月9日(木) 13:30～15:30 『家族の思い さまざまなステップ』 精神保健福祉センター 職員	1月27日(木) 13:30～15:30 『家族の思い さまざまなステップ』 精神保健福祉センター 職員
問合わせ & 申込み先	精神保健福祉センター： (電話) 073-435-5194 (FAX) 073-435-5193 御坊保健所： (電話) 0738-22-3481 (FAX) 0738-23-3004	精神保健福祉センター： (電話) 073-435-5194 (FAX) 073-435-5193 湯浅保健所： (電話) 0737-64-1294 (FAX) 0737-64-1290

※電話もしくはFAX（氏名・連絡先を明記）でお申し込みください（受付：平日9時～17時45分）

今月の表紙



中山王子は、熊野九十九王子の一つで、建仁2年(1201)の後鳥羽上皇の「熊野御幸記」に「先陣また山を越えて切部中山王子に参る」と記されている。しかし、御幸記より約100年前の天仁2年(1109)の「中右記」に「切部川を渡り同山出る祓」とある。中山王子なる名は見られないが、当時すでに小社があったと考えられる。現在の中山王子は、中山ではなく榎峠であり、中右記には「山出る祓」と山を超えて参拝しており、御幸記では「山を越えて切部中山王子に参る」と明記されている。中山王子社の旧地がどこであったかは不詳であるが、現在地より東約1キロメートルの中山谷に「王子谷」という地名があり、小祀の跡が残っていることから、一般にはこの地にあったのではないかと考えられている。



人の動き

平成22年9月1日現在

世帯：3,234世帯(+7)
 人口：9,217人(-7)
 男性：4,380人(-1)
 女性：4,837人(-6)
 ※()内は8月2日との比較です。

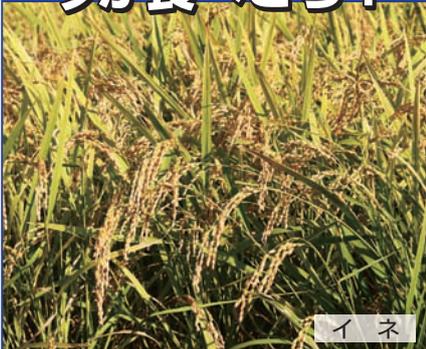


心配事相談所開設予定

開設日	会場	相談時間
10月14日(木)	社会福祉センター	10:30~15:00
10月28日(木)	切目川防災センター	13:30~15:30
11月11日(木)	社会福祉センター	10:30~15:00

※相談日・相談場所について変更する場合がありますのでご了承下さい。

今が食べごろ！



イネ

あの歌 この歌 紹介

通信文芸いなみ9月号より

短歌

雲間より洩るる光は小濁る水面に射すや梅雨明け近し

積雪は十五メートルとう立山のアルペンルートに驚きの声

梅雨明けを待ち焦がれぬし浜木綿の真白く匂う古里の花

俳句

一鉢に紫陽花色を競ひをり

王子社へ細き近道花うつぎ

全身を過ぎゆく風と昼寝かな

川柳

切り札という札束をららつかせ

独り言いって私をなぐさめる

うなづいて笑顔を見せるのも介護

廣瀬 和男

水野 あき

山本 吉彦

桑野 真弓

倉 幸吉

五島 勉

岡本多過子

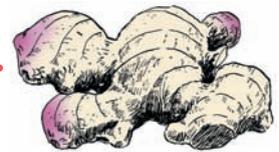
畑野 俊一

塩路みら子



ぷらす一品のおかず

生姜ごはん



材 料 米……………3合
 新生姜……………80g
 ちくわ……………小2本
 油揚げ……………2枚
 人参……………50g

<調味料>
 酒……………大さじ2
 薄口しょうゆ……………大さじ1
 塩……………小さじ1/2
 だしの素……………大さじ1/2

- 作り方**
- ①米は洗って30分おいておく。
 - ②ちくわは、たて半分に切り千切りにする。
 - ③油揚げは油抜きし千切りにする。
 - ④人参、新生姜も千切りにする。(新生姜は繊維に沿って切る)
 - ⑤①に調味料を入れ、普通のご飯を炊く水加減で②③④を加えて炊く。



(レシピ提供：小田 美津子)



町長メッセージ 町民の皆様へ



『行財政改革にご協力を』

円高、株安が続いています。雇用不安、デフレ、景気後退などによって、将来への不安を感じられるかも知りませんが、日本の政治構造も含めて、時代の転換期。ここは、「しっかりとみんなが踏ん張らなければならない」そんなことを思っています。

さて、そんな中、我が家では、家内とライフプランを練り直しています。子どもへの支出、自分たちの老後のこと。税金、保険、ローンの返済のこと。先の保障されない政治家という職業のことも考慮に入れなければなりません。

私は、ファイナンシャルプランナーでもありますので、この種のものは、得意だと思っていますが、その時に大事になってくるのは、収入と支出のバランス。特に、「人生の三大支出」である住宅資金、教育資金、老後資金を中心に出生、独立、介護などの要件を考慮しながら、資産運用を含めた生活設計を考えていきます。

ところで、こういったことは地方自治体にも当てはまってくると思います。限られた収入の中から支出をしていく。とりわけ「人生の三大支出」に該当するところがあるとなれば自治体においては「公共事業費（施設の老朽化に伴う管理費も含みます）」「人件費」「社会保障関係費」がそれにあたり、人件費以外は増える傾向にあります。一方で、収入ですが皆さんもご承知のように、少子高齢化、国の借金の状況を見ただけでも、今後、増加が期待できないと考えるのが現実的です。

収入の見通しが厳しい。ならば支出で調整しなければなりません。一般の家庭においては、遊興費や交際費、食費等を減らすと思いますが、それによって我慢しなければならぬことも出てきます。また、新たに必要にな

ってくる支出も抑えなければなりません。

今行われている行財政改革においては、将来の政策経費に対して財政出動している一方、それ以上に自治体の収入減に対応すべく、職員定数の削減、各種負担、サービスの削減・見直し等を行っています。

当然、それらによってご迷惑をかけるところも出てくるかも知りませんが、「責任ある行財政運営」、「結局は住民に転嫁されることになる借金を抑える」ためには決断していかなければならないことだと思っています。

ただ、家庭でもそうですが、支出を減らす→悪くなるとは一概に言えません。お金を使わないで人生を楽しむ方法があるように、役場においても、行革の過程で職員の問題意識が目覚めたり、民間委託によってサービスが向上したり、住民の皆さんとの協働で信頼感が生まれたりと、良い効果も出ているように感じています。

一見、マイナスに思われることや苦しいことも最終的には、やってよかったといえることが多々あります。そういった行財政改革(自治体運営)を今後とも行っていきたく思いますので、皆様方のご理解・ご協力をお願いいたします。



ぜひ一度ご覧ください！

印南町ホームページでは、町長の思い・メッセージが毎週更新されています。

【TOP】 → 【町長の部屋】 → 【町長所感】

<http://www.town.wakayama-inami.lg.jp/>

